

令和5年度 学校運営等に関する評価書

学校名	和歌山市立城東中学校
作成日	2024年(令和6年)3月8日

1 教育目標

人権尊重の精神を基盤とし、「自分を大切にし、人を大切にする人間」の育成

2 学校自己評価についてのご意見

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	学校教育の充実
指標	適切である	適切である	適切である	適切である
重点目標に対する意見	適切である	適切である	適切である	適切である
取組状況に対する意見	○各教科の学び合い授業づくりを取り入れた指導は、学年が上がるにつれて効果があがり、落ち着いた学校が継続されている。	○情報モラルに関する指導は大切であり、今後もしっかりと継続してほしい。 ○職場体験学習が実施できて、よかった。 ○コロナ後の保護者の授業参観などの機会を増やしてほしい。	○様々な感染症拡大防止の指導や取組が、適切に実施された。 ○コロナ禍の影響か、生徒の体力が落ちているようで残念。	○校舎全体の老朽化が残念である。また、すべてのトイレが洋式化されることを望む。 ○小学校との交流がコロナ禍以前並みに実施してほしい。
取組の適切さの検証結果	○生徒、保護者ともにアンケート結果は概ね良好である。 ○先生は分かりやすい授業をしている、質問や疑問に丁寧に応じてくれると感じている生徒や保護者の割合が高い。	○生徒、保護者ともにアンケート結果は概ね良好である。 ○学校が楽しいと思う生徒、子供が楽しく充実した学校生活を送っていると思う保護者の割合が高い。	○指標1・2ともに目標には達しなかった。 ○コロナ禍の中、運動不足になっている。	○学校施設設備の充実を願う保護者の割合が毎年とても高い。 ○学校の様子がよく伝わったと思う保護者の割合が、少なくなっている。
改善方法に向けての意見	○GIGAスクール構想による1人1台端末をさらに有効に活用できるとよい。 ○1人1人の生徒に対する個別最適な指導のさらなる充実を図ってほしい。	○特別支援教育支援員、不登校訪問支援員、学習支援員、SC、SSWなど各種スタッフの配置が継続することを望む。 ○生徒の自尊感情がさらに向上するよう各種取組を進めてほしい。	○生徒が進んで運動する工夫を続けてもらいたい。 ○部活動指導員や外部コーチなどを活用し、部活動が維持継続できるとよい。	○安全に使用できるよう、老朽化した体育館や校舎を建て替える必要があるのではないかと。 ○学校ホームページを見てもらいやすいよう工夫してほしい。

3 その他のご意見

- 校舎や体育館が老朽化しており、安心・安全に学校生活が送れるように改築・新築してもらえないか。
- 重い荷物を持って遠くから通学する生徒もいる。自転車通学について検討してもよいのではないか。
- カナダとの交流がコロナ禍のため十分できなかった。次年度は、さらに工夫して交流を継続してほしい。
- 生徒数の減少に伴い、育友会活動をスリム化した。次年度はさらに工夫して活動したい。
- 先生方はよくやってくれていると思う。働き方改革が進み、教員が人気ある職業になるとよい。
- 保護者アンケートの提出率が高く、学校に対する関心や協力する姿勢が表れているのではないかと。